

# 平成30年度屋久島世界遺産地域管理計画に基づく事業 及びモニタリング調査等計画

環境省九州地方環境事務所

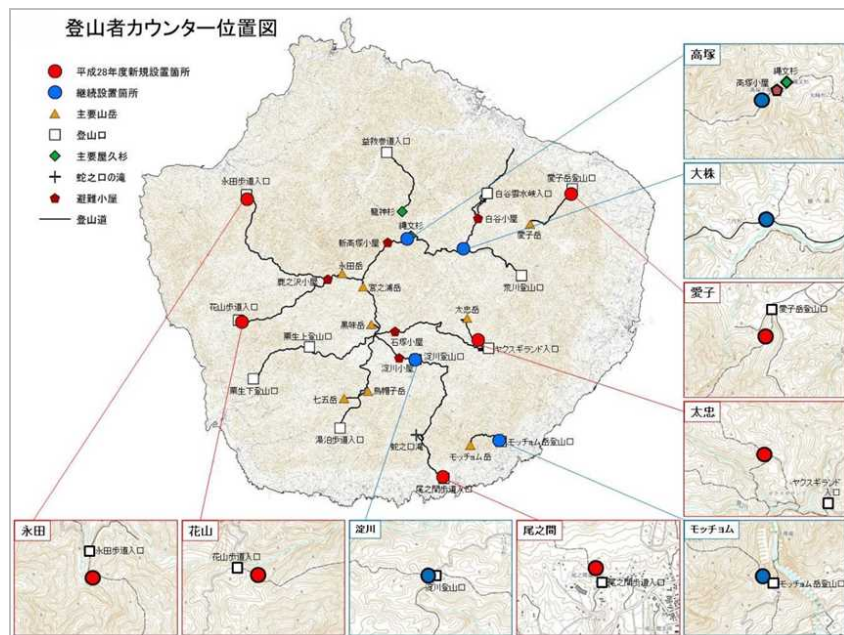
(補足：【ID番号】は、モニタリング調査等予定表のID番号)

## 1. 生態系の保全関係

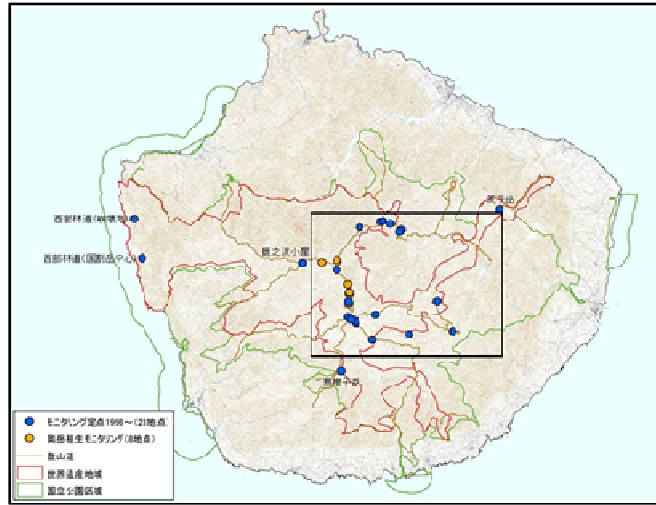
- (1) 希少植物生育状況 【ID12】
  - ・国内希少種新規指定種等の生育状況把握  
(タブガワヤツシロラン、ヤクシマヤツシロラン、ヤクシマソウ、ヤクシマヒゴタイ、ヒメウマノアシガタ、コゴメキノエラン)
  - ・ヤクシマウスユキソウ、ヤクシマタニイヌワラビの保護対策
  - ・絶滅危惧植物・固有植物の生育地点の記録
  - ・重要生育地等の抽出と保護方策の検討
- (2) ヤクシカ生息状況 【ID9】 ※ヤクシカ WG で報告
- (3) ヤクシカ捕獲状況 【ID10】 ※ヤクシカ WG で報告
- (4) 永田・淀川に設置した植生保護柵内外の植生調査等 ※ヤクシカ WG で報告
- (5) 林道でのシャープシューティング実弾試験捕獲 ※ヤクシカ WG で報告
  - ・効果的に計画捕獲を継続していくための課題抽出・対応策検討・条件整理等を行うため、試験捕獲を実施予定
- (6) 保護地域内（西部地域含む）でのヤクシカ管理実施計画の検討 ※ヤクシカ WG で報告
  - ・関係機関と協力しながら、第二種特定鳥獣管理計画で位置づけられた「計画捕獲に関する実施計画」案を作成予定
- (7) ヤクシカの季節移動等の行動圏の把握 ※ヤクシカ WG で報告
  - ・奥岳等の高標高域で3頭に発信器を取付け、追跡調査・解析を実施予定
- (8) ヤクシカについての普及啓発資料作成

## 2. 自然の適正な利用関係

- (1) 登山者数【ID19】・避難小屋利用者数
  - ・登山者カウンターによる利用者数把握：9箇所（下図参照）
  - ・避難小屋ノートによる利用者数把握：6箇所（淀川・石塚・鹿之沢・新高塚・高塚・白谷）



- (2) 特異な自然景観の資源の現況【ID7】・登山道周辺の荒廃状況、植生変化状況【ID24】  
 ・定点写真撮影（図の29地点のほか、口永良部島・海岸に独自定点）



- (3) 携帯トイレ利用者数【ID21】

- ・淀川登山口での携帯トイレの普及+携帯トイレ携行率・使用率アンケート調査  
 期間・日数：4月末～5月初旬、5月中下旬、7～9月、10・11月の計20日  
 うち携行率調査（早朝）：10日間、使用率調査（夕方）：10日間

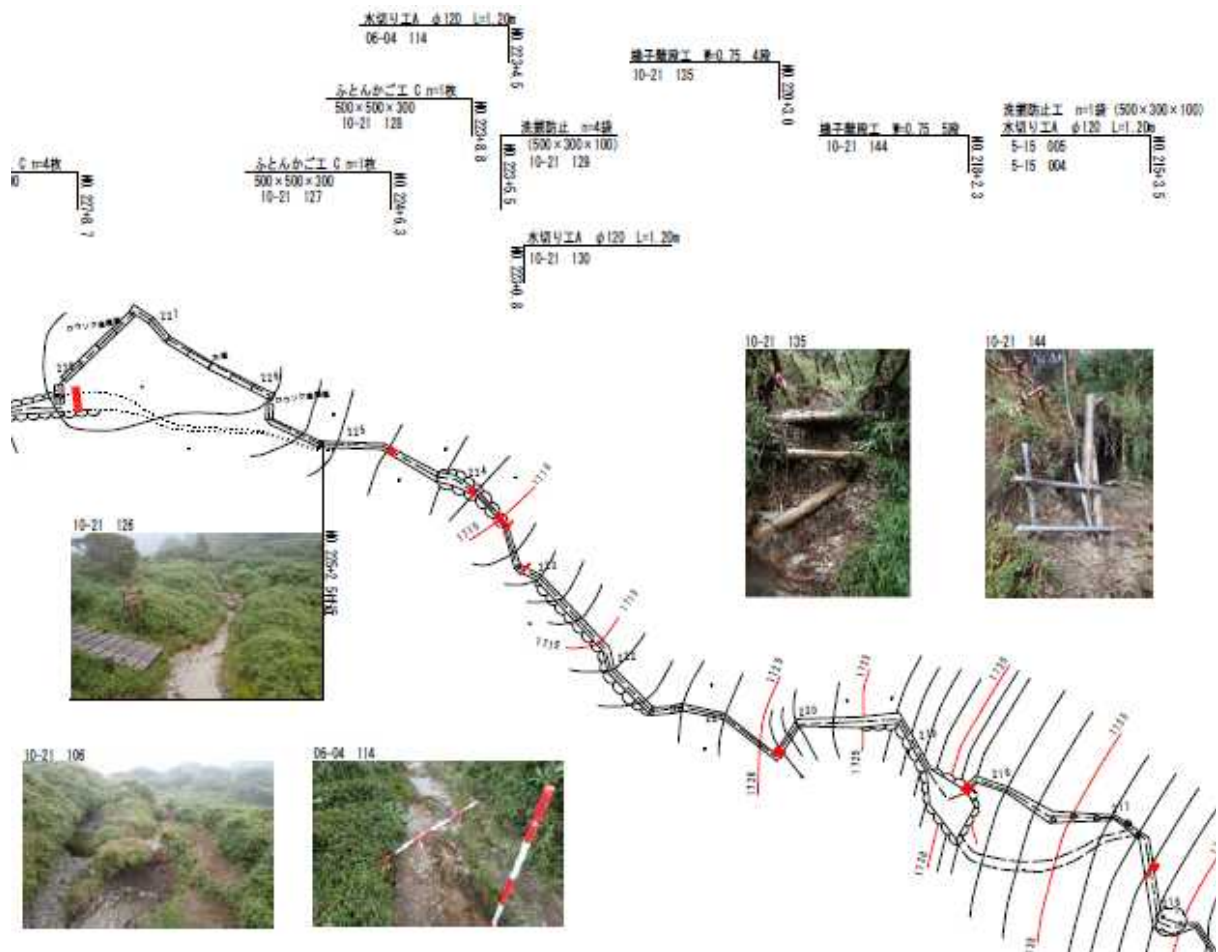
- (4) 山岳部における利用のあり方検討 ※議事5で報告

- (5) 淀川登山口管理棟及び休憩舎の設置（前年度繰越）

- ・「世界自然遺産屋久島山岳部環境保全協力金」に合わせ、淀川登山口に、ゲート機能や情報提供機能を有する管理棟及び休憩舎を設置



- (6) 永田岳線歩道（鹿之沢～永田岳～焼野三叉路）の浸食防止対策工事の実施（前年度繰越）
- ・浸食が著しい箇所について、侵食拡大防止の工事を行うもの。
  - ・工法：ふとんかご工、洗堀防止工、水切り工、木道・階段工（一部老朽化施設の修理・更新）等



### 3. 調査研究・モニタリング及び巡視関係

- (1) 屋久島国立公園パークボランティアの新規募集・養成研修実施